



にしや

1995 5

No. 293

平成7年5月1日発行



待望の「西郷高原大橋」の
開通により白河と西郷が、
また一步近くなりました。

新白河駅の東西を結ぶこの橋の完成によって、
西白河地方の発展のためにも残る課題は、国道
289号の甲子工区の早期開通です。

■ 村民のうごき	
男	8,893人 (+22)
女	8,744人 (+10)
人口・計	17,637人 (+32)
世帯数	4,721戸 (+9)

〔平成7年4月1日現在・（ ）内は対前月比〕

歓迎

中国天津市 “薊縣” けいけん

友好訪日団来村

宋悦明天津市薊縣県長一行六人、

国際友好都市提携調印式出席のため来村

中国天津市薊縣友好訪日団

宋悦明薊縣県長一行六人が、四月二十四日、午後六時四十六分新白河駅到着のあおば二一九号で来村し翌日、訪日団一行は、村役場を訪れ菊地村長を表敬訪問しました。

両氏は、昨年の十一月八日薊縣との最終「議定書」内容の細部協議のため訪中し、それ以来の対面となりました。一行は四月二十四日から二十八日までの五日間、当村に

滞在し、この間、両自治体との「国際友好都市提携調印」

や、村内の観光地、小学校、追原地区のそばづくり見学等さらには村内の企業との経済懇談交流会への参加、企業視察など、意欲的にスケジュールをこなしていました。

なお、一行は四月二十八日、村四役、西・薊日中友好協会員らに見送られ新白河九時三十七分あおば二〇四号で、高原西郷の地を後にしました。

“山河は異つても先祖は同じ”

〔天津市薊縣〕

天津市は北京市、上海市とともに3大直轄特別市の1つで天津市は、13市轄区と5県からなり、薊縣（けいけん）はその1つです。

天津市の北部に位置し、古くは「漁陽」と呼ばれていました。

面積は1,470km²（西郷村の7倍）で、人口は753,600人農業を主体としていますが、経済開発区には、合弁企業など多数の企業が立地されています。

（宋県長氏の来村時の一言）

Main Contents

〈主な内容〉

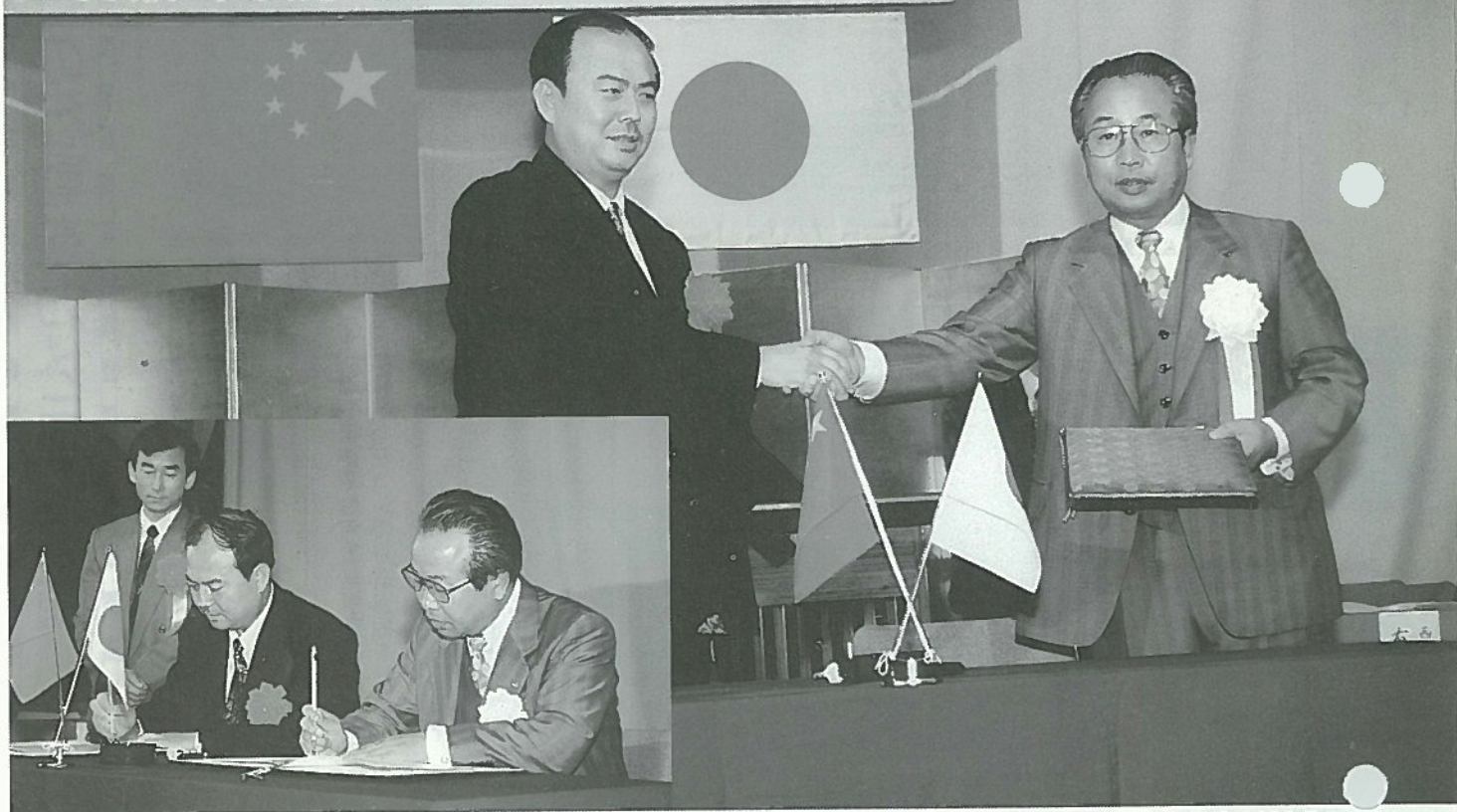
- ☐ 中国天津市薊縣友好訪日団来村…………… 2～6
- ☐ 西郷高原大橋喜びの落成・開通・渡橋式…………… 7
- ☐ 平成7年度行政区長決まる…………… 9
- ☐ 今年も第2回
- 「西郷村総合美術展」が開催されます…………… 13
- ☐ 「西郷村史資料補遺」第1集を発刊…………… 14

相互理解加深友誼

(日本語訳. 友情は相互理解から)

熱 烈

西郷村・薊県 国際友好都市提携調印式



△国際友好都市提携調印式 (4/26)・村文化センター



張建國先生
天津市薊縣政府弁公室主任



王德仁先生
天津市薊縣外事弁公室主任



宋悦明先生
天津市薊縣県長



(通訳) 趙發永先生
天津市海外旅游総公司
外聯部副部長

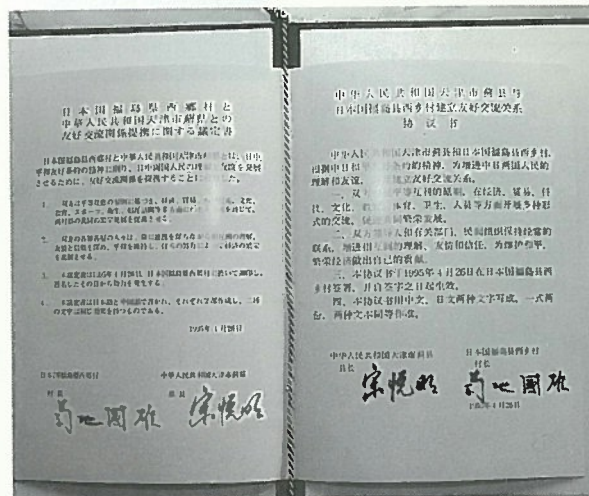


王希忠先生
天津市薊縣經濟開發区副主任



王金鵬先生
天津市薊縣郷鎮企業經濟委員会主任

来村した薊縣友好団一行の皆さん



△両自治体で取り交わした“議定書”

友好訪日団一行の行動をカメラで追隨

心からのおもてなし

〃那須山・桜は美しい



▲富士システムズ(株)白河工場内を視察 (4/25)



▲薊縣一行午後6時46分新白河駅に到着 (4/24)



(株)白河工場視察 (4/25)



◀信越半導体(株)白河工場視察 (4/25)
単結晶シリコンの製造過程を見学



ン村及び「ちゃぼランド西郷」を視察 (4/26)

▶農林水産省家畜改良センターを視察 (4/25)



西郷の人たちの心はもっと美しい

(宋県長氏の同行時の一言)

提携調印のなかで菊地村長は、「世界的文化遺産を持つ歴史的価値ある薊縣との友好都市提携は、両縣村に歴史上に輝かしい一ページを記し、二十一世紀を担う青少年に夢と希望を与えると同時に、両縣村民に大きな自信と勇気を持たせる意義は大きい。」とあいさつ。宋薊縣県長も「今回の機会を契機に双方の友情の

歴史に新しい一ページを加えましょう」とあいさつし、両長が議定書に署名調印し、握手を交え取り交わしました。今回の日程の中で本村にある誘致企業などを、つぶさに視察し各事業所では熱心に質問や、カメラを撮るなど日本の最先端の技術力や精密性に終始感嘆。

▶国立那須甲子少年自然の家視察 (4/26)



▼調印式記念祝賀会 (4/26)



役場職員とも気さくに雑談

アトラクションで披露された琴と尺八の演奏

日本の餅に舌つつみ

カラオケで「北国の春」を熱唱



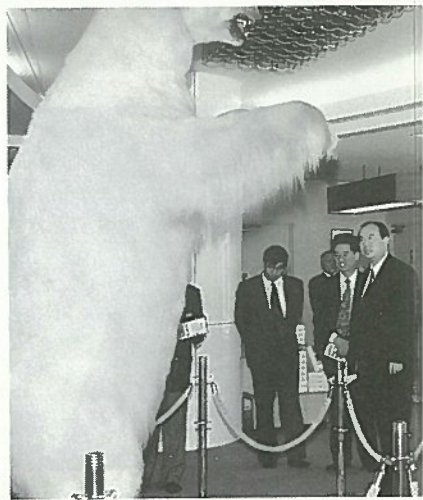
▲東洋羽毛



▲白河高原牧場



▲雪割橋



▲キヨロ口



南湖翠楽苑で、茶の心とは、



南湖神社を参拝

隣市「白河市」も 見学

二十七日、村文化センターで開催された村内における事業所等との「経済懇談交流会」では村内から、村商工会（有賀悌三会長）ほか十三社が出席。「二十一世紀に向け躍進



名刺交換をする村内の事業主（小針さん）



▲村内企業との経済懇談・交流会（4/27）

する中国の将来性」に各事業所とも強い関心を持っていることが交流会からかい間見ることができました。
中国「薊縣」との友好都市提携調印に伴って、村内にある白河信用金庫西郷支店や、東邦銀行新白河支店では先頃店内に、中国天津の薊縣を紹介したコーナーが設けられ利

さらなる日・中友好を！

願
再 会



▲村立熊倉小学校を訪問・見学（4/27）



東邦銀行新白河支店を訪問

用のために訪れた人たちの、目を楽しませていました。



白河信用金庫西郷支店を訪問



▲追原のそばづくりを見学及び試食（4/27）



窓ごしに別れの笑顔は
印象的でした。

「揚子江のように西郷の人たちとは深く永く
交流を続けたい、（宋県長氏別れる時の一言）」



都市計画道路西郷掬目線

「西郷高原大橋」

甲子街道のバイパスになれば…

喜びの落成・開通・渡橋式

谷地中・仁平さん三代夫婦

先頭に渡り初め

JR東北線をまたぎ東北新幹線・新白河駅の東側白河の国道二八九号線と西側国道四号線を立体交差で結ぶ都市計画道路西郷掬目線の「西郷高原大橋」がこのほど完成。

三月二十九日、喜びの落成式と開通渡橋式が行われました。

式には、来賓の国会議員、県会議員のほか建設省職員、県職員、関係者約二百人が参

列しました。

式には、西郷側（道南西地内）で行われ、神事のあと知事代理の小浪博英県土木部技監兼都市局長が式辞を述べ、つづいて白河西郷都市計画協議会長の今井白河市長があいさつ。このあと菊地村長らが紅白のテープに、はさみを入れ村立第二保育所の年長の園児たち十三人が、くす玉を割って開通を祝いました。

渡り初めは、このあと谷地中の仁平七郎さんらの三代夫婦を先頭に出席者全員で行われました。

完成した西郷高原大橋は、総事業費十四億七千二百万円を投じて昭和六十一年に着工、開通まで足掛け九年の歳月を費やしました。

新白河駅構内を貫くようにしてJRとの立体交差になっており橋梁部の長さは二百六十五メートル、片側一車線で、両側に歩道を含め幅員十八メートルになっています。このため、新白河駅の東西を結ぶ最短ルートで快適な街路になっています。

この西郷高原大橋の開通によって従来から新白河駅付近にあるJR陸羽街道踏切り周辺での朝夕の渋滞は解消されることになり西郷村と白河市が、また一歩近くなりました。

▷便利になって喜ぶ地元
の皆さん



△テープカットで開通を祝う来賓代表者の皆さん



△仁平さん三代夫婦

助役就任のあいさつ

助役 佐藤 貞義



このたび、三月三十一日をもって西郷村収入役を任期満了により退職いたしました。
四年間大過なく勤めさせていただき深く感謝申し上げます。
四月一日よりは西郷村助役に指名選任され責任の重大さに身の引きしまる思いでございます。
西郷村も二十一世紀にむけて躍進すべき時です。村長を中心にして村民の皆様のご支援をいただき村の発展のために微力ながら全力を尽くす所存ですので、よろしくお願い申し上げます。
就任のごあいさついたします。

収入役就任のあいさつ

収入役 白岩 寛



去る三月の村議会において、議会議員のみなさまのご承認をいただきまして、四月一日付で収入役に就任いたしました。
私は、昭和三十二年に村職員として奉職してから、平成七年退職までの三十八年間、村民皆さまの格別のご指導とご支援を賜わり大過なく勤めることができました。心より厚くお礼申し上げます。
今後は微力ながら収入役として、これまでの行政経験を活かし「明るく、住みよい、活力に満ちた、高原公園都市」づくりに、誠心誠意努力する所存でありますので、村民皆さまのご指導とお力添えをよろしくお願い申し上げます。
就任のごあいさついたします。

紹介します

小田倉児童館長

渡辺 良郁



前館長の鈴木啓司先生が、立派な活動計画を立て実践なさってきました。
これを受け継いで、大きく伸ばしていきたいと考えています。

小田倉児童館では、体験学習や遊びなどの様々な活動を通して「やる気と思いやり」を育てよう努めています。
経験豊かな児童館の先生方と共に、子供との触れ合いを大切に、学校生活や家庭生活では味わえない活動と実践に心がけたいと思います。

◎平成七年四月一日付採用の皆さんを紹介します。



総務課
主任主査
小泉 誠

〔経歴〕

白河地方広域市町村圏消防職員（消防士）として二十三年勤務。



生涯学習課
主査
鈴木 修

〔経歴〕

国立那須甲子少年自然の家職員として十六年間勤務。

平成七年度行政区長決まる

“住民と行政を結ぶパイプ役”一年間お世話になります。

第1回
行政区長会

住み良い村のためには
住み良い行政区で！

四月十一日、平成七年度第一回行政区長会が村文化センターで開催されました。

会議に先立ち、菊地村長より各区長を代表して小針哲郎さんに委嘱状が交付されました。区長会長には下新田の鈴木義則さんが会長に、副会長に大平の菊地金治さんの両名が選出されました。

会議には、村長をはじめ村

熱心な討議がなされました。

三役と全課局所長が出席し、

村の行政組織や村の予算の概要、事務分掌等について担当課長から説明が行われましたが、区長さんからも防犯灯の設置など身近な要望が出され



△会長に選ばれた下新田区長の鈴木(義)さん



△代表で委嘱状を受ける米行政区長の小針さん

“村づくり” ゴミのない

きれいな村を願って

本村には四十人の不法投棄監視員がおります。この監視員制度は平成三年につくられ、村内における不法投棄の監視活動、不法投棄を発見した場合の村への通報などを行ない地域の不法投棄を防止することにより生活環境の保全を図ることを目的に活動をしています。

る委嘱状の交付式が行なわれ、西郷村長から間の原行政区の武井保さんらに委嘱が手渡されました。

任期は二年となっていて、このほど、四月十二日村文化センターで、監視員に対する



△代表で委嘱される武井さん

〔行政区長名〕

(敬称略)

No	行政区	氏名	電話番号
1	米	小針 哲郎	25-1211
2	坂野	針木 好明	25-1138
3	長柏	鈴木 衛敏	25-3857
4	赤下	鈴木 清次	25-3166
5	羽久	川村 桂子	25-3528
6	中上	老 森 宗忠	25-2636
7	虫羽	海 大森 嘉政	25-3771
8	真名	遠 藤 邦一	25-1737
9	熊鶴	添 藤 信之	25-1846
10	追迫	森 遠藤 美雄	25-0316
11	真上	遠 藤 正今	25-1427
12	折口	星 高加	25-6171
13	高折	橋 藤 希則	25-0689
14	下間	鈴木 夫良	25-0027
15	折の	鈴木 重栄	25-3550
16	新田	小針 伸政	25-3271
17	下田	鈴木 素政	25-3028
18	上山	鈴木 政伝	22-9339
19	家改良センター	部 田 三治	25-2529
20	原中	下 鈴木 久蔵	25-2149
21	原中	上 鈴木 猛人	25-6468
22	上野	下 鈴木 樹巨	25-2716
23	上野	上 鈴木 富治	25-0266
24	上野	上 鈴木 茂一	25-1382
25	上野	上 鈴木 二男	25-4120
26	上野	上 鈴木 辰	25-3860
27	上野	上 鈴木 秀秀	25-3745
28	上野	上 鈴木 洋久	25-3844
29	上野	上 鈴木 征龍	25-1337
30	上野	上 鈴木 重	25-1705
31	上野	上 鈴木 重	25-3864
32	上野	上 鈴木 重	36-2211
33	上野	上 鈴木 重	25-6565
34	上野	上 鈴木 重	25-3078
35	上野	上 鈴木 重	22-7885
36	上野	上 鈴木 重	22-8437
37	上野	上 鈴木 重	25-2918
38	上野	上 鈴木 重	25-0267

「ゴミのポイ捨て」大人が見本

小田倉字小田倉原一

主婦 石田 久美子

「川崎市でゴミポイ捨てに罰金」の報道を読んだ。ゴミはゴミ箱へ捨てる事はだれでも知っている常識です。簡単な事が守れない日本人に悲しくなります。

先日、小学三年の娘が下校途中、道路に落ちていたゴミを拾い帰ってきた。それも泣きながら。訳を聞くと、同じ登校班の小学二年の男の子が娘の行動を見て「こじきだ」とはやしたてたそう。私は娘を慰め、ほめてあげました。が、夜、寝つくまで、その涙は止まりませんでした。

私は子連れで外出する時は、ナイロン袋を二枚持ちます。一枚は燃えるゴミを入れるため。もう一枚は燃えないゴミを入れるためです。子供は大人の行動や言動を見聞きして育ちます。

まず、大人が見本を示すことが大事です。

(福島民友・読者の窓から)

3月17日

「豊かなむらづくり顕彰事業」で、そば復活に取り組んだ追原むらづくり推進協議会が表彰されました。

平成5年に追原そば生産組合が設立され、キヨロロン村と連携して、観光客に「幻のそば」として支持されるそばづくりに着手。山野草を楽しむツアー、フラワーロードを設置するなど追原行政区の住民とともに地域の進展、特産物によるむらづくりを進めている追原むらづくり推進協議会（代表・佐藤善吉さん）が優れた営農集団として平成6年度福島県、福島民友新聞社主催の豊かなむらづくり顕彰事業の顕彰団体として表彰されました。



トピックス

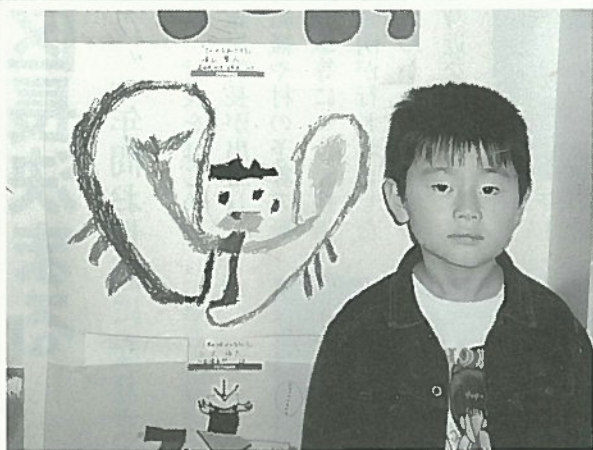


3月27日

“子供たちの夢を表現”第25回世界児童画展で小澤佑太君が入選。

財団法人・美育文化協会、日本テレビ放送網文化事業団が主催で開催された第25回世界児童画展で、このほど「人間がロボットに変身するとき」のタイトルで絵を出品した川谷保育所 小澤佑太君（内山地内、小澤宏さん長男）が、入選を果たしました。

※入選作品と小澤佑太君



3月28日

立派に完成した「甲子の里希望の家」が開所。

社会復帰を目指す心身障害者のための社会事業授産施設「甲子の里希望の家」（社会福祉法人甲子の里福祉佐藤一巳理事長）が山下地内に完成し、このほど竣工落成式典が行なわれました。式典には福祉関係者ら約90人が出席、

菊地村長のあいさつにつづき、県南社会福祉事務所の甲野藤所長、有賀村議会議長らが祝辞を述べました。また、当施設の建設にたいし功労のあった事業所等に感謝状が贈呈され、祝賀会では、全員で施設の完成を祝いました。

※テープカットでオープンを祝う関係者（左から菊地村長、佐藤理事長、甲野藤社会福祉事務所所長）



“立派な施設で働けるこの感謝の気持ちを忘れないで、希望を持って社会のみなさんと共に頑張ってください。”

4月5日には『開設式』が行なわれ、関係者ら約100人が出席、当施設利用者30人の1人ひとりに利用許可証が、甲子の里希望の家施設長の小野崎秀夫さんから手渡されました。





4月10日 村内小学校で交通教室開催。

4月12日まで新入学（園）児童・園児のための交通事故防止運動が展開されているなか、村内各小学校で交通安全教室が実施されました。羽太小学校では校庭に書かれた交差点で模擬信号機を使い、正しい横断の仕方や自転車の乗り方を駐在所のお巡りさんに指導を受けていましたが、この春入学したばかりのピカピカの1年生は緊張した様子で、学んでいました。またこの日、高学年の生徒には「家庭の交通安全推進員」が委嘱されました。

4月13日 『不用意に 使う火がよぶ 山の火事』を スローガンに、「山火事防止パレード」が 行われました。

この時期は乾燥しており農作業、山菜取りでの火の不始末等で林野火災が発生しやすく、このため今年も県南林業事務所、白河営林署、西白河地方森林組合、白河消防署西郷分署、村消防団などの車両10台が参加して、山火事防止のパレードが実施されました。なお、すでに今年の4月末現在2件の野火火災が発生しています。



4月15日 「権助芝居」「錦の袈裟」の落語に会場は “笑いの渦”

ちゃぼランド西郷が、オープンしたのは昨年の4月。オープン以来の利用者は、この1年間で85,000人（4/15現在）に達しています。ちゃぼランド西郷では、オープン1周年を記念して、テレビでおなじみの落語家・三遊亭円遊さんの独演会が、開催され約70人のファンが笑いに興じていました。なお、この日は、昼と夕方2回独演会が開催されました。

4月18日 村内からの石が、イースター島の「モアイ の巨石像」に変身？

先ごろ村内の米地区で相山石材店を経営する相山潔さんに、モアイ像に使用する石の注文があり現在切り出しに追われています。これらの石は、一単奈良県に輸送された後、像として加工され宮崎県の日南海岸にイースター島（南米・チリ沖）の方向に向け観光のために建てられるとか……。相山石材に7体分の注文がありすでに3月中に3体分を出荷し終り、残り4体分は5月中に完了するそうです。



家族みんなで、話し合っては
いかがですか。



この四月から、月二回の学校週五日制が実施され土曜日が、月二回休日となりました。

月二回の学校週五日制が

スタート

お子さんたちは、この月二回の土曜日をどのように過ごされたでしょうか。

家庭でくつろぐ時間が多くなり、一日中テレビやゲームに興じてはいないでしょうか。

できるだけ、この休日には学校では望めない幅広い豊かな活用が望ましく、例えば、家族との共働作業、地域行事への参加、ボランティア活動、社会教育機関で行う事業への参加、大自然とのふれ合い等によって心身共にたくましい心豊かな子供を育てることが大切です。

西郷村教育委員会では、各地域ごとに、子供の活動を実施する場合には、指導者等について援助しますので、ご活用ください。

なお、問い合わせは、生涯学習課あるいは体育振興課までご連絡ください。

(☎二五―二七五五)

ご参加ください。

サンデーカルチャー講座(第1回)募集

◇と き 平成7年5月28日(日)

◇見学場所 東村立富弘美術館・栃木県立博物館

◇参加費 一般 1,500円 中学生以下 1,000円

◇定員 20人

◇申し込み・問い合わせ

5月10日(水)～5月24日(水)まで、

村生涯学習課(☎25-2755)へ。



村成人式(8/15)

村外居住者式典参加の 受付について

◆村出身者で村外に住民票がある方で、

昭和50年4月2日～昭和51年4月1日までに生まれた方が該当します。村内居住者(住民票がある方)につきましては、その必要はありません。

◆受付期間・受付先

5月16日(火)～6月15日(木)まで、

村生涯学習課(☎25-2755)へ。

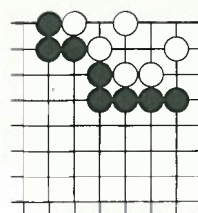
場内70種約4,000本の「シャクナゲ」と当社製品の展示コーナーを一般公開します。

5月28日(日)・6月4日(日)

午前8時30分～午後1時まで

《信越半導体(株)白河工場》

有段を目指して



詰 著

出題 九段 武宮正樹
●黒先白死
●ヒント：両コウ死を狙う。
5分で1級、3分以内で有段者。

詰将棋

出題 九段 北村昌男
●ヒント：持駒の桂の使い方がポイント。
10分で3級、4分で二段。
持駒 桂

解答は17ページ

生涯学習・公民館事業 今月の予定

お母さんゼミナール	5/18(木)～19(金)
寿学級	5/25(木)～26(金)
サンデーカルチャー	5/14(日)
トラベル英会話教室	5/10(水)・17(水) 5/24(水)・31(水)
料理教室	5/9(火)
健康体持教室	5/13(土)
フラワーアレンジメント	5/20(土)
やさしい園芸教室	5/16(火)

今年も「第2回西郷村総合美術展」が

(六月三十日～七月二日) 開催されます。

本村の美術振興を、図るこ

会

◆後援

西郷村、村教育委員会、村文化協会、村商工会、福島民報社、福島民友新聞社ほか。

◆会期

六月三十日(金)～七月二日(日)の三日間

◆主催

西郷村総合美術展実行委員

◆会場

西郷村文化センター大ホール

◆公募部門

◆作品及び出品規定

特選

①出品者 村内居住者および村内に職を有する者。西郷村文化協会加盟団体会員。

②出品作品

自己の製作したもので、出品点数は一部門三点以内とします。

①日本画 一〇〇号以内

②洋画 一〇〇号以内

③版画 自由

④書道 大きさ自由

⑤写真 自由

⑥彫塑 自由

⑦工芸 自由

⑧陶芸 自由

⑨押し絵 自由

◆申し込み方法

平成七年六月十六日までに部門、作品名、号数を明記のうえ、村文化センターまで申し込み下さい。

◆出品料

一人一部門につき一、〇〇〇円を申し込み時に支払うこと。ただし、学生、生徒は無料です。

お問い合わせは、村教育委員会生涯学習課(☎二五―二七五五)まで。

この人・この顔

西郷村中央公民館長

増 淵 弘 志



澄みきった青空の下、那須連峰の裾野に広がる「水清く緑豊かな高原都市・西郷村」生涯学習推進に尽力された橋間館長の後任として、四月一日付で辞令をいただき、その職責の重要さに身の引きしまる思いがいたします。

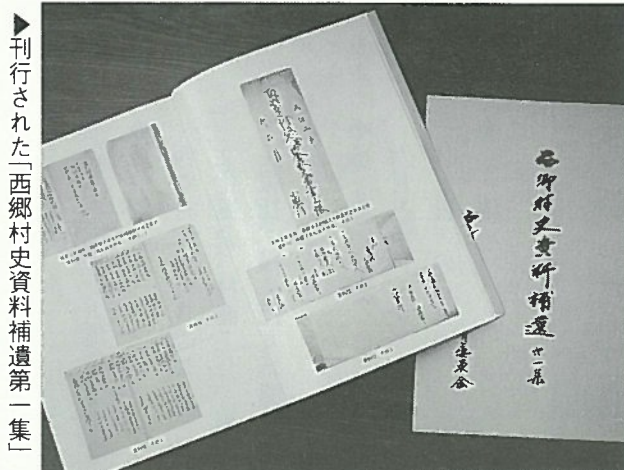
本村教育委員会の重点施策の一つに、生涯学習推進体制の充実があげられています。

公民館は、地域の人々と直接ふれ合いを持てる所です。生涯の各期における生活課題や学習課題を知り、多様な学習ニーズに応えられるよう、心の交流を深めていきたいと思っています。

未熟者ですが、誠意努力したいと思いますので、ご指導ご助言をよろしくお願いいたします。

参加により、ふれ愛の場を求めて

原方街道(現 4 号国道)沿いの ルーツを探る



▶刊行された「西郷村史資料補遺第一集」

西郷村史

資料補遺第一集を発売

村教委発刊

村教育委員会生涯学習課は、このほど既刊の「西郷村史」や「西郷村史資料集」に収録されない貴重な古記録を解

読、解説文を加え当村の歴史的に交通の要所であった黒川間屋を紹介した「西郷村史資料補遺第一集」を三百部を刊行した。

村教育委員会では、「郷土を愛する人づくり」の基本構想の実効を図るため「伝統を生かし、未来をつくる個性豊かな文化の振興」を掲げ、文化財の保護と活用を継続的かつ積極的に推進しています。

今回の主たる古文諸資料は、寛永十一年(一六三四年)から明治四年(一八七一年)までの古文書を分類し年代順に収録、特に原方街道(現 4 号国道)に沿う小田倉村端村、上黒川村(現小田倉上東平)を取り上げており今後は当事業を継続し、羽太、真船地区なども発刊の予定です。

なお、今回の発刊にあたり

「資料収集に一年、解説編集等に二年の歳月を費やし古文書資料二百点、写真百五十点から選択したものであり今回三百部を印刷、特に採否決定に大変苦慮しました。」とは編者(大高良元先生)の弁。

この刊行本は有料です。購入を希望される方は、教育委員会生涯学習課(☎二五二七五五)までお尋ねください。



▲編者の大高さんから教育長に提出

ご参加ください

第3回甲子連山「赤面山」山開き 募集 第24回村民登山大会

- ◆と き 5月28日(日)
- ◆参加資格 西郷村民または村に職を有する者、小学3(登山大会参加者のみ)年生程度の体力のある方。
- 通院中の方及び心臓疾患等の方はご遠慮ください。
- ◆詳しいことは、村商工観光課(☎25-1111)、体育振興課(☎25-2755)までお問い合わせ下さい。

- ◆ところ 赤面山⇄赤面山山系
- ◆参加費 1人2,000円
(登山大会参加者のみ) 中学生以下は1,000円
- ◆申し込み 5月16日(火)までに参加費を添え文化センター内体育振興課まで。(先着200人で締切)
- ◆甲子連山「赤面山」開き参加者は現地赤面山スキーセンター集合となります。
登山大会参加者は午前6時までに文化センター駐車場に集合!
- ◆所要時間 約5時間

乳児のための健康カレンダー (5月・6月)

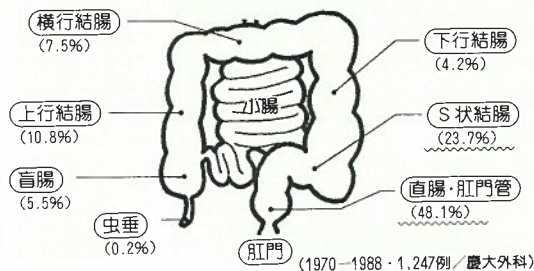


6～7ヶ月児健康相談・4月6日 村文化センター

月 日	種 目	受付時間	場 所	対 象 など
5月10日(休)	2ヶ月児教室	午前10:00	村文化センター	平成7年2月生まれの乳児
11日(休)	12～13ヶ月児健康相談	※ 9:30～10:30	村文化センター	平成6年3・4月生まれの幼児
	母子手帳交付・一般健康相談	午後1:00～5:00	公衆衛生係	
24日(休)	3～4ヶ月児健康診査	※ 1:00～1:30	白河保健所	平成7年1月生まれの乳児
	大腸がん検診	午前8:30～10:30	農民研修センター	一般希望者(料金・無料)
25日(休)	母子手帳交付・一般健康相談	午後1:30～5:00	公衆衛生係	
31日(休)	大腸がん検診	午前8:30～10:30	上新田耕作技術研修センター	一般希望者(料金・無料)
6月2日(金)	3歳児健康審査	午後1:00～1:30	村文化センター	平成4年2月生まれの幼児
6日(火)	大腸がん検診	午前8:30～10:30	芝原地区多目的集会施設	一般希望者(料金・無料)
7日(水)	2ヶ月児教室	午前10:00	村文化センター	平成7年3月生まれの乳児
8日(木)	母子手帳交付・一般健康相談	※ 1:00～5:00	公衆衛生係	
	6～7ヶ月児健康相談	※ 9:30～10:30	村文化センター	平成6年10・11月生まれの乳児
14日(休)	3～4ヶ月児健康診査	午後1:00～1:30	白河保健所	平成7年2月生まれの乳児
	大腸がん検診	午前8:30～10:30	上羽太公民館	一般希望者(料金・無料)
21日(休)	大腸がん検診	※ 8:30～10:30	米公民館	一般希望者(料金・無料)
22日(休)	母子手帳交付・一般健康相談	午後1:00～5:00	公衆衛生係	
23日(金)	1歳6ヶ月児健康診査	※ 1:00～1:30	村文化センター	平成5年10・11月生まれの幼児
28日(休)	大腸がん検診	午前8:30～10:30	村文化センター	一般希望者(料金・無料)

注・大腸がん検診は一般です。

大腸がんはこんなところに
できやすい



〔西郷村大腸がん検診状況〕

年度	受診人数	要精検者数	がん発見数	ポリープの 発 見 数
H. 2	1,625人	127人	2人	
3	1,548	123	1	
4	630	10	1	3人
5	628	15	0	
6	672	20	0	2

※平成2, 3年は総合検診時に便潜血検査1日法として実施。
平成4年以降は便潜血検査2日法として実施。

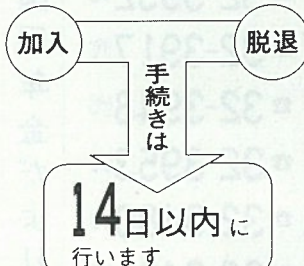
大腸がんの症状

- 下痢と便秘の繰り返し
- 便に粘液が混じったり血便が出る
- 腹痛がある
- 便が細くなる
- 出血がある (痔と間違い易いので注意)

	大 腸 が ん	痔
出血の違い	・血液の混じった便が出る ・便の表面にすじ状につく ・黒っぽい地の塊がある	・鮮血がふいた紙や下着につく ・便器が真赤になるほど多い ・ポタポタまたはシャーと出る

「大腸がん」から身を守るには

国保に加入するとき



★一世帯ごとに世帯主が行います

他の健康保険に加入している
か、生活保護を受けている人
以外はすべて国保の加入者になり
ます。

- ◎ 加入する日/やめる日
- ・他市区町村へ転入した日
- ・転出した日の翌日またはその日
- ・職場の健康保険などを脱退した日/加入した翌日
- ・子どもが生まれた日/死亡した日の翌日
- ・生活保護を受けなくなった日/受けはじめた日

- ◎ 国保に加入する人
- ・自営業者
- ・農業・漁業従事者
- ・退職などで、職場の健康保険をぬけた人
- ・パート・アルバイトなどで職場の健康保険に加入していない人
- ・臨時的事業の事業所に使用される人
- ・外国人登録を行っていて、日本に一年以上滞在する人(ただし、資格適用は入国目的によります)

国保の知識

〔福祉年金課国保係〕

今年のこよみ

5月の主な行事

- | | |
|---|--|
| 1日 さわやか行政サービス推進月間（総務庁）
消費者月間（経済企画庁）
消費者被害防止活動の強化月間（警察庁）
水防月間（北海道は6月・建設省ほか）
憲法週間（～7日・法務省、最高裁判所）
不正大麻・けし撲滅運動（～6月30日・厚生省） | 12日 看護の日（厚生省）
15日 総合治水推進週間（～21日・建設省）
情報通信月間（～6月15日・郵政省）
21日 春の行政相談週間（～27日・総務庁）
全国植樹祭（広島県本郷町で・林野庁）
家内労働週間（～31日・労働省）
22日 肝臓週間（～28日・厚生省）
24日 建設産業構造改善推進週間（～31日・建設省）
30日 ごみゼロの日（厚生省）
ごみ減量化推進週間（～6月5日・厚生省）
31日 世界禁煙デー（厚生省）
禁煙週間（～6月6日・厚生省） |
| 3日 憲法記念日
5日 こどもの日
児童福祉週間（～11日・厚生省）
7日 看護週間（～13日・厚生省）
10日 愛鳥の日（環境庁）
愛鳥週間（～5日・環境庁）
11日 春の全国交通安全運動（～20日・警察庁、総務庁） | |

5月

(阜 月)
May

くらしの情報

平成七年度自衛官募集

案内について

《自衛隊白河募集事務所》

◇一般幹部候補生
資格 大学卒業程度二十六歳未満の者（大学院修士課程修了者は二十八歳未満）

受付 四月二十日（木）

～五月十九日（金）

試験日（一次）

六月二十四・二十五日

（二次）

七月二十五・二十七日

会場 郡山駐屯地

◎詳しいお問い合わせは、白河募集事務所（☎二四一〇三七二）

県政巡回相談会

開設のお知らせ

《福島県県南地方振興局》

県民生活の安定及び福祉の向上を図るため、県政相談事業を実施しておりますが、この事業を円滑に推進するため、常設コーナーとあわせて、左記により「平成七年度県政巡回相談会」が開設されます。

県などの仕事のことや生活上のこと、届出や申請の手続きのことなどのほか、悩みごと、困りごとをお持ちの方のご利用をお待ちしています。

専任の相談員が無料で相談に応じ、相談の内容はすべて秘密に扱います。

◎巡回相談会

◇日時

五月二十三日（火曜日）

午前十時より午後三時まで。

◇場所

西郷村文化センター

◎常設相談会

◇開設時間

月曜日から金曜日

午前九時より午後四時まで。

◇場所

福島県白河合同庁舎

（白河市昭和町二六九番地）

県政相談コーナー

（☎二三一一五〇三）

労働保険の「年度更新」のお知らせ

お知らせ

《福島労働基準局・福島県商工労働部》

平成七年度の労働保険の年度更新の手続きは、お済みでしょうか。まだ手続きがお済みでない方は

五月十五日が申告期限です。至急最寄りの金融機関、郵便局、労働基準局または県雇用保険課に自主申告・自主納付ください。よろしくお願いいたします。

一一〇番の集中化について

《白河警察署・西郷・甲子高原駐在所》

四月二十日から一一〇番が、福島市にある福島県警察本部通信指令室に集中化されました。事件、事故の通報時には発生場所、通報者の住所等は、必ず市町村名からお話下さい。また、近くの目印となる建物なども付け加えて下さい。



この4月から村内を担当することになった警察官“村上警部補（左側）と青池巡査”のお二人です。

さらに便利に、
ご利用しやすくなります。

3月6日(月)より郡山社会保険事務所へのお問い合わせが、そのまま各課へ直通になりました。

庶務・会計など。

総務課 ☎32-3434(代)

業務第一課 ☎32-3435(代)

業務第二課 ☎32-3436(代)

従業員の採用・退職の届や保険証のこと。被扶養者・異動・月額変更・算定基礎の届出など。

傷病手当金・出産手当金・高額療養費など。

厚生年金のみ加入事業所の各種届出など。

年金を受ける手続、年金相談など

保険料の納入など。

保険証を使用して治療を受けたこと。交通事故など。

国民年金の加入・保険料など。

業務第三課 ☎32-3952(代)

年金給付課 ☎32-3917(代)

徴収課 ☎32-3948(代)

医療給付課 ☎32-3953(代)

国民年金第一課 ☎32-3480(代)

国民年金第二課 ☎32-3481(代)

国民年金だより

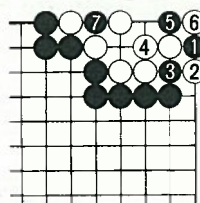
ゆうせん5月の番組予定表

あさ 6:30~ ※7:15(交通事故防止) ひる 12:30~ よる 19:30~ ※21:00(火災予防)	1 悪質商法の被害防止	2 看護週間 とは?	3 憲法記念日	4 国民の休日	5 こどもの日	6 歌のプレゼント (こいのぼり・せいぐらべ・茶摘み)
7 日曜・祝日の放送はお休み!!	8 暴走族の追放	9 看護週間 とは?	10 ~愛鳥週間 小鳥のさえずりをお届けします。	11 フランスパンのフレンチトースト	12 農作業の事故を防ごう	13 歌のプレゼント “母の日特集”
14 母の日	15 二輪車の交通事故防止	16 在宅ケアのポイント1	17 衣替えのポイント	18 フライパンショートケーキ	19 春の行政週間について	20 話題の人登場 薊縣長 宋先生
21 小 病	22 林野火災を防ごう Part 1	23 在宅ケアのポイント2	24 部屋の模様替えのポイント	25 カボチャのキャラメルソース	26 悪質商法の被害にあわないために	27 詩の朗読
28	29 林野火災を防ごう Part 2	30 在宅ケアのポイント3	31 明日からは衣替え!			

今月の納税

固定資産税 第1期分
軽自動車税 全期分

12ページの解答



〈詰善正解〉黒1のツケが起手、白2以下の抵抗には黒7のところと黒1のところの両コウで死。

〈詰将棋正解〉3一と、同玉、3二馬右、同飛、2三桂、2一玉、1一馬まで7手詰め。

〈解説〉盤上の攻め駒2枚を最初に捨ててしまうのが主題です。3一と、同玉のときに2三桂と打ちたくなりますが、それでは詰まず、3二馬右の妙手が必要とします。

ゆうせんメモ

五月の番組の主な内容を紹介いたします。

まず「健康アラカルト」は「看護週間」にちなみ、看護週間の意味と在宅ケアのポイントを、「クッキングサロン」は子供達と一緒に作れるお手軽なおやつをご紹介します。土曜日の「みんなの広場」は、六日と十三日が歌のプレゼントで、「こどもの日」と「母の日」にちなんだ可愛い曲をお届けいたします。また二十日は「話題の人登場」。どなたが登場するのかどうぞお楽しみに!そして二十七日は「詩の朗読」。「広報にしこう」に掲載された自分の詩小田倉小学校二年の山本君が朗読いたします。五月の有線放送もどうぞお楽しみに!

善意をありがとう

「ごいいます。」

◎村に寄付された方々をご紹介します。

▼大橋駿司さん【東京都】

三月三十日、故新谷秀雄さんの遺志として村教育行政振興のために

五〇〇、〇〇〇円

▼仁平捷夫さん【谷地中】

(四月五日、第五十回国民体育大会運営のために)

一、二〇、〇〇〇円



△教育長に寄附金を手渡す仁平さん

▼佐藤循環器科内科クリニック院長・佐藤佳夫さん【間の原】

(四月十四日、医療福祉向上のために)

四〇〇、〇〇〇円

誌上天然色作品展

図画

私たちの学校

小田倉小学校六年 横山 祐子



先生から一言 渡邊裕美先生

量感のある校舎を後ろに、かれんなコスモスを前に置く構成になっています。その間をさわやかな秋風が通りぬけているのを感じさせ、とても生き生きとした作品に仕上がっています。



詩

ねこのミー



小田倉小学校二年 山本 祥也

ぼくのうちのミーは、へやの中まで
ねずみ、かえる、とんぼ、
つかまえてくる。
それから、なんといつても、すずめ。
すずめとりの名人である。
ミーは、ごはんをわすれない。
かならずかえってくる。
おさしみについている大こんが
大こうぶつ。
はれの日は、こたつの中。
雨の日は、そとに出る。
「それって、ぎやくじゃない。？」
へんなうちのねこ。かつてなねこ。
ちよつとうらやましい。

先生から一言

大平美和先生

「祥也くんの自慢の猫、ミーは、わがまま
で、すばしっこく、毎日自由に過ごしてい
る。そんな姿がうらやましく思う祥也くん。
その気持ち、おもしろく表現されている
作品だと思います。」



身近な花をたずねて 26

クロッカス

黄色、白色、紫色。この花も春を告げる花のひとつなので、よく
ガラスの容器に入ったクロッカスの球根を買って来て、春の訪れを
この花の開花に待つという人も多いのではないのでしょうか。これか
らの時期は、色々な花が咲き揃い私達の目を、楽しませてくれるこ
とでしょう。(撮影・平成7年4月5日、折口原地内)



編集後記

平成七年度がスタートしまし
たが、それに合わせて先月号か
ら、村だより「広報にしごう」
の中を少し変えてみました。
お気づきになったでしょうか。
担当になって十ヶ月、毎回表
紙を何にしようか、何を掲載し
ようかと思悩んでいるのが実
情です。先日、白河市とは隣接
しており、あいさつを兼ね市役
所広報情報課を訪れてみました。
担当の方は記事集めに奔走、
市内に外出中とのこと。「隣接
する自治体同士、共通性の話題
を取材してみたら」など色々
課長さんにアドバイスを受けて
きました。
そんな訳で表紙は、「西郷高原
大橋」の開通に決定！

【円谷】